

令和5年10月31日

各 位

中野区保健所長

中野区感染症発生動向調査情報集計結果の送付について

中野区の令和5年第43週（10月23日～10月29日）分情報、東京都・全国情報を下記のとおり送付いたします。中野区分につきましては最新の情報を提供しております。なお、速報性を優先していますので調査結果によっては、後日、情報が訂正されることがあります。

1 中野区集計

- ① 全数届出患者数一覧（中野区届出分）
- ② 定点把握対象疾患集計（中野区届出分）

2 東京都感染症情報センター 感染症週報（第42週）

3 厚生労働省/国立感染症研究所 IDWR感染症週報（第41週）

区内定点よりの調査票通信（第43週速報）

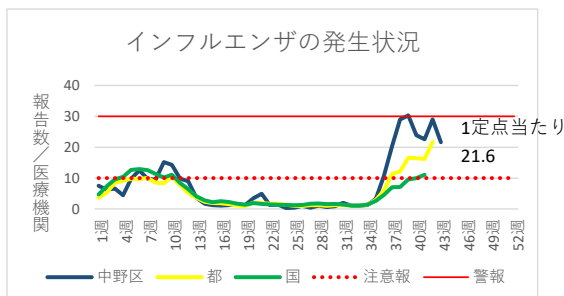
- ・今週の新型コロナウイルス感染症の定点報告数は21人、定点当たり2.1でした。
- ・今週のインフルエンザの定点報告数は216人、定点当たり21.6でした。
- ・今週のA群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点報告数は62人、定点当たり10.3でした。

コメント

○今週2類の結核の届出が2件（60代男性・無症状病原体保有者・飛沫 飛沫核感染（推定）、80代男性・肺結核・飛沫 飛沫核感染（推定））ありました。

○今週5類の後天性免疫不全症候群の届出が1件（30代男性、無症候性キャリア、同性間性的接触（推定））ありました。

○今週5類の梅毒の届出が1件（40代男性、無症状病原体保有者、異性間性的接触（推定））ありました。



○中野区内のA群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たりの報告数は、前週に引き続き**東京都の警報開始基準値（定点当たり8.0）を超えています**。予防には、手洗い、咳エチケットが有効です。咽頭痛がある場合は早めに医療機関を受診し、検査を受けましょう。

○中野区内のインフルエンザの定点当たりの報告数は、注意報レベルが続いています。

●東京都はインフルエンザについて、流行注意報を発出しています。

●東京都は咽頭結膜熱について、**警報を発出しています**。原因となるアデノウイルスはアルコール消毒が効きにくいいため、こまめな手洗いや咳エチケットが大切です。

中野区感染症発生動向調査週報

<http://www.city.tokyo-nakano.lg.jp/dept/402000/d001703.html>

①-1 全数届出患者数一覧（中野区届出分） 一類から四類感染症まで

分類	疾病名	39週	40週	41週	42週	43週	2023年 報告数
一類	エボラ出血熱						
	クリミア・コンゴ出血熱						
	痘そう（天然痘）						
	南米出血熱						
	ペスト						
	マールブルグ病						
	ラッサ熱						
二類	急性灰白髄炎						
	結核	2	1	1		2	30
	ジフテリア						
	重症急性呼吸器症候群（SARS）						
	中東呼吸器症候群（MERS）						
	鳥インフルエンザ（H5N1） 鳥インフルエンザ（H7N9）						
三類	コレラ						
	細菌性赤痢						
	腸管出血性大腸菌感染症						5
	腸チフス パラチフス						
四類	E型肝炎						4
	ウエストナイル熱（ウエストナイル脳炎を含む）						
	A型肝炎						
	エキノコックス症						
	黄熱						
	オウム病						
	オムスク出血熱						
	回帰熱						
	キャサヌル森林熱						
	Q熱						
	狂犬病						
	コクシジオイデス症						
	エムボックス(※)						1
	ジカウイルス感染症						
	重症熱性血小板減少症候群						
	腎症候性出血熱						
	西部ウマ脳炎						
	ダニ媒介脳炎						
	炭疽						
	チクングニア熱						
	つつが虫病						
	デング熱						
	東部ウマ脳炎						
	鳥インフルエンザ(H5N1及びN7N9を除く)						
	ニパウイルス感染症						
	日本紅斑熱						
	日本脳炎						
	ハンタウイルス肺症候群						
	Bウイルス病						
	鼻疽						
	ブルセラ症						
	ベネズエラウマ脳炎						
	ヘンドラウイルス感染症						
	発疹チフス						
ポツリヌス症							
マラリア							
野兎病							
ライム病							
リッサウイルス感染症							
リフトバレー熱							
類鼻疽							
レジオネラ症						4	
レプトスピラ症							
ロッキー山紅斑熱							

※ 令和5年5月26日に「サル痘」から「エムボックス」に感染症法上の名称が変更した。

①-2 全数届出患者数一覧（中野区届出分） 五類感染症

分類	疾病名	39週	40週	41週	42週	43週	2023年 報告数	
五類	アメーバ赤痢						1	
	ウイルス性肝炎(E型肝炎及びA型肝炎を除く)							
	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症						1	
	急性弛緩性麻痺(急性灰白髄炎を除く)							
	急性脳炎							
	クリプトスポリジウム症							
	クロイツフェルト・ヤコブ病							
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症						1	
	後天性免疫不全症候群				1	1	12	
	ジアルジア症						1	
	侵襲性インフルエンザ菌感染症							
	侵襲性髄膜炎菌感染症							
	侵襲性肺炎球菌感染症						1	
	水痘（入院例に限る）							
	先天性風しん症候群							
	梅毒	1	1				1	12
	播種性クリプトコックス症							
	破傷風							
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症							
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症							
百日咳							2	
風しん								
麻しん								
薬剤耐性アシネトバクター感染症		1			1		2	

② 定点把握対象疾患集計（中野区分）

定点種別	疾病名	39週	40週	41週	42週	43週	2023年 報告数
インフルエンザ COVID-19	インフルエンザ	303	239	226	290	216	3382
	新型コロナウイルス感染症(※1)	75	39	28	16	21	2475
小児科	RSウイルス感染症						92
	咽頭結膜熱	6	10	11	12	14	94
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	19	20	31	50	62	714
	感染性胃腸炎	40	34	30	61	38	1807
	水痘		4	4		1	33
	手足口病	10	17	24	15	7	187
	伝染性紅斑					1	5
	突発性発疹	1	1	2	1	2	119
	ヘルパンギーナ	2		4			436
	流行性耳下腺炎	1					20
	不明発疹症						
	MCLS（川崎病）						2
眼科	急性出血性結膜炎						1
	流行性角結膜炎		2	1			17
基幹	細菌性髄膜炎						
	無菌性髄膜炎						
	マイコプラズマ肺炎						
	クラミジア肺炎(オウム病を除く)						
	感染性胃腸炎(※2)						

※1：令和5年5月8日に新型インフルエンザ等感染症から5類の定点把握対象疾患に変更。

※2：病原体がロタウイルスであるものに限る。

中野区の定点

インフルエンザ/COVID-19定点数	10	10	10	10	10	10
小児科定点数	6	6	6	6	6	6
眼科定点数	1	1	1	1	1	1
基幹病院定点数	0	0	0	0	0	0
性感染症（STI）定点【月報】	2	2	2	2	2	2